

第5回北見市地域福祉計画策定委員会 会議録

日 時：平成27年10月14日（水） 午後6時30分～7時15分
場 所：北見市役所 まちきた大通ビル庁舎 7階H会議室
出 席 者：照井委員長、橋本副委員長、三浦委員、高廣委員、金野委員、一條委員、信田委員、
大友委員、松金委員、戸田委員、前橋委員、荒委員、河井委員、櫻井委員
（事務局）高畑保健福祉部長、大栄保健福祉部次長、高田社会福祉課長、持田社会福祉課総務係長
川口係員、今村係員、松尾係員
欠 席 者：石井委員、金林委員、島田委員、白幡委員、山本委員

会議次第

1. 委員長挨拶
2. 議 事
 - (1) 「地域福祉を考える住民懇談会」について
 - (2) これからの策定委員会の進め方について
3. そ の 他

開 会 (委員長)	本日は大変お忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。 それでは、ただ今より、北見市地域福祉計画策定委員会 第5回目となります。全体会議を開催いたします。 全体会議は3月26日以来の開催となりますが、この間、委員の皆さまには、各部会での2期計画の現状把握等を行っていただき、7月から8月に実施しました住民懇談会の運営にご協力いただき、誠にありがとうございます。 本日は、その住民懇談会の結果報告と、今後の進め方について事務局より説明がありますので、よろしくお願ひしたいと思います。
報 告 (委員長)	事務局より諸般の報告を行います。
(事務局)	報告の前に、7月6日から8月7日まで市内15か所で開催いたしました、「地域福祉を考える住民懇談会」では策定委員の皆様にも参加のご協力をいただきました。 そのお礼を兼ねまして、保健福祉部長 高畑より一言ご挨拶をさせていただきたいと存じます。
挨 拶 (高畑部長)	～ 部長挨拶 ～
(事務局)	本日の出席委員数は、20人中15人です。石井委員、金林委員、島田委員、白幡委員、山本委員は、所用のため欠席する旨連絡をいただいております。委員会設置要綱第6条第2項の規定に基づき、半数以上の出席がありますので、本日の会議が成立いたしますことを、ご報告いたします。
議 事	その後、会議資料の確認
(委員長)	それでは、議事の(1)「地域福祉を考える住民懇談会」開催報告について、事務局より報告をお願いします。

(1)「地域福祉を
考える住民懇談会」
開催報告について

(事務局)

それでは、私の方から、地域福祉を考える住民懇談会開催報告につきまして、説明させていただきます。

以前送付いたしました、住民懇談会の結果報告の資料をご覧ください。

7月6日月曜日の、上常呂コミュニティプラザを皮切りに、8月7日金曜日東地区住民センターまで15か所を会場として、市と社協、策定委員会との共催という形で開催いたしました。

事前申し込みの形をとらせていただき、197名の方から事前に申し込みをいただいたところですが、全体の参加人数はそれを大きく上回る255名の方に参加いただきました。

一番多いところでは、留辺蘂町公民館で35名の方に参加をいただきました。前回平成22年に開催した際は、251名の方に参加いただき、前回より若干ではあります。参加者が増えたところであります。

参加者の内訳であります。個人の方が71名、町内会関係者が50名、民生委員児童委員が44名、地域包括支援センターの方が37名、子供会などの団体の方が29名、福祉施設や介護施設等の事業者の方が24名となっております。

次に主催者側ですが、策定委員の皆様には、述べ人数であります。79名の方に参加をいただきました。会場の設営や後片づけ、懇談への参加、意見等の発言をいただきご協力いただいたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

また、社協の職員にも23名の方に参加いただき、ご協力いただきました。

参加者および主催者も合わせまして、450名の方に参加をいただいて無事に終了することができました。

懇談会でいただいた意見は全15会場で816個いただきました。

各会場の意見集約したものを、冊子にしてお先日送付させていただきました。

4つの推進施策別に、意見を選別いたしました。私どもの事務が遅れております。

今後、推進事業別に分類し、それを定稿作業に生かしていけるよう、事務を急ピッチですすめておりますので、もう少しお待ちいただければと思います。

次回の部会時にはお示しさせていただきます。

意見について、町内会、個人情報、除雪等への意見が多く出された印象を受けました。

また、住民懇談会への意見も出されておりました。

周知の仕方が悪い、申し込みの人数の書く欄が少ない、回覧で回ってきたのが直前だった等の意見がありました。今後開催する際の参考とさせていただきます。と思います。

最後になりますが、当日配布資料4として、住民懇談会の各会場の写真を掲載したものですのでご覧いただければと思います。

以上、簡単ではありますが議事(1)「地域福祉を考える住民懇談会」結果報告について、説明を終わらせていただきます。

(委員長)

ただ今、事務局より「地域福祉を考える住民懇談会」開催報告について説明がございましたが、これについて何かご意見、ご質問がありましたら、ご発言願います。

【意見・質問なし】

(2)これからの策
定委員会の進め方
について
(委員長)

続きまして、議事の(2)『これからの策定委員会の進め方』について、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

それでは、私の方から、これからの策定委員会の進め方につきまして、説明させていただきます。

当日配布資料1をご覧ください。

スケジュール表になります。

これまでの経過として、平成27年度に入りまして、4月に委員長、副委員長、各部会長出席の小委員会を開催し、その後5月から6月30日にかけて、各部会を開催し、2期計画の推進事業や、現状、課題等の説明をさせていただきました。

その後、先ほども説明させていただきましたが、7月6日から8月7日まで、住民懇談会を開催いたしました。

これからの進め方についてであります。本日全体会議で懇談会の結果報告や、進め方を説明させていただき、今後部会に分かれまして、各事業、推進施策等の検討を行いながら策定を進めてまいります。

今月中もしくは来月初頭に、各部会1回開催させていただきたいと考えております。

策定作業のベースとなるものについては、2期計画で使用した資料となります。

その中で、法律名が変更となったものや、事業自体終了しているもの、新規に取り組むものの追加等の作業があります。

そこに、住民懇談会や、福祉に関する市民アンケートで出た意見等を含めていきます。

部会の策定作業の中で、事業について他部会とかかわるものや、検討したが自分の部会のものではないものも出てくるかと思えます。

出た場合は、その事業に対しての意見等を付して、小委員会の方で議題として取り上げ取り扱いや、どの部会で取り上げるかを協議していきます。

そこで出たことを、小委員会後の部会で、議論していただく形をとりたいと考えております。

今回、資料2といたしまして、第2期作成時の推進事業別検討シートを配布させていただきました。推進事業ごとに、事業内容や、現状の課題、懇談会等で得られた市民ニーズを踏まえて、各策定委員さんに意見を書いていただいております。

また、資料3として今回使用する推進事業別検討シートを配布しております。

こちらは、第2期の事業内容、取り組みを記載し、懇談会やアンケートで出された意見を踏まえ意見や、評価検証を行い、第3期につなげていきます。こちらがこれからの作業で使用するベースのものとなります。

事務が遅れておりまして、懇談会等での意見が記載されておりませんので、次回の部会時に記載してお渡しいたしますので、今回お渡ししたものは、イメージをつかむ程度で抑えていただければと思います。

また、次回の部会時では、懇談会の事業ごとの意見選別資料を用意し、議論していただければと思います。

再度、スケジュール表をご覧ください。

今後の予定であります。部会ごとの具体的策定作業を3回程度行いまして、その間に小委員会の開催も予定しております。

部会については、3回で収まらない場合は、回数を増やして対応していきます。

12月下旬を目標に素案をとりまとめまして、1月中旬を目標に小委員会を開き、パブリックコメント、意見募集前の最後の調整となります。

2月上旬よりホームページ等に掲載し、パブリックコメント、意見募集を行います。

中旬に全体会議を開催いたしまして、意見募集について説明し、議論していただき下旬をめどに素案の提出をいたします。

3月に入りまして、市の福祉施策の諮問機関であります、北見市社会福祉審議会や、市議会の福祉民生常任委員会で報告し、4月から第3期計画の実施という運びになります。

今後、策定委員さんの事務量が増えていき、また期間も短い中ご負担をおかけいたしますが、よろしく願いいたします。

私から簡単ではありますが、議事(2)「これからの策定委員会の進め方について」説明を終わらせていただきます。

(委員長) ただ今、「これからの策定委員会の進め方」の概要について、説明がありました。これについて何かご意見、ご質問がありましたら、ご発言願います。

(委員) 5年間の計画を考えていく中で、制度が変わりこれに対し行政がどう動いていくのか、わからない部分があるが、現状を踏まえて考えるということによろしいのですか。

(委員長) 仰るとおり、今現在の状況でどのように取り込んでいくか、今後制度が変わっていくうえでどう対応していくかを考えていただければと思います。

(委員) 差別解消法や災害の問題など、行政がどのように取り組んでいるのかわからないので、どこまで踏み込んでいけばいいのかわかりません。考えるベースとして具体的な説明をお願いします。

(委員長) 地域福祉計画はマニュアルではないが、個別の問題についても話し合ってください。内容によっては他の部会にまたがることもあるので、まずは踏み込んだ話し合いをしていただいて、まとまった結果をまず事務局に投げかけていただいて、行政として可能かどうか協議してください。

(委員) スケジュールだと3月の中旬に公表とあるが、こういった流れで行うのですか。

(事務局) 市長に素案を提出し、パブリックコメントで出た意見を反映させたうえで、福祉民生常任委員会に報告し、公表することとなります。

(委員) そうするとタイムスケジュールが短すぎないでしょうか。この大事な案件を間に合わせることは可能ですか。

(委員長) 前回の2期計画策定時に比べると一月ほど遅れているが、間に合う見込みで想定しております。しかしながら、スケジュールについてはこれ以上遅れるわけにはいかないことも承知しています。

(委員) スタートが遅かったのではないかと思います。他の自治体職員と計画について話をする機会があったが、スタートがだいぶ遅いと言われたことがありました。

(委員) 検討シートの集約の進捗はどれくらい終わっているのですか。

(事務局) これから着手します。

(委員長) 住民懇談会の集約を事務局だけで行うとかなり負担があるので、各委員には出た意見を読み込んで頂いて、各部会の中で精査していただければと思います。その間に事務局で反映させていきます。

(委員) 11月下旬の小委員会には出さなければならないが、シートがまだできていないのであれば検討もできないので、スケジュールも決まっておりますとすべてが遅れてしまうので、事務局も大変だと思うが、なんとか頑張っていただければと思います。

(委員) 検討シートは第2期計画と同じ様式で作っているが、住民懇談会の中でわかりづらい・何が書いているかわからない・民生委員や町内会の文言が抜けているなど意見がありました。その辺りについても次回以降方向性が示されるということですか。

(委員長) 仕分けの方法は若干変わってくるかもしれませんが、第2期に踏襲したやり方でいいのか実施主体などについても部会で意見を出していただければと思います。

(委員) 住民懇談会の意見は部会ごとに話し合えばスムーズにいくと思います。今後の進め方について、各委員から意見を出し合うべきではないでしょうか。

(委員) 住民懇談会の中で、新たな制度への取り組みについての意見はあまり出ていなかったの
で、意見を集約した後の話ですが、そういう面でも煮詰めていくべきだと思います。

(委員) 今回の住民懇談会の参加人数は前回と同程度でしたが、第1期策定時は各福祉団体から意見を聞き取っていました。住民懇談会への案内は出していたましたが、個別の聞き取りも行うべきだと思います。

3. その他

(委員長) 最後に何か皆さんからございますか。
事務局の方から何かあるでしょうか。

(事務局) 私から、次回の会議開催日程ですが、部会開催となりますので、また事務局で部会の方々と連絡調整し、次回の日程をお知らせしたいと思います。
近くなりましたら、ご案内いたします。

(委員長) それでは、以上ですべての議事を終了いたします。
本日は、長時間にわたり、ご協議くださりまして誠にありがとうございました。
以上をもちまして、第5回会議を終了いたします。

終了 午後7時15分